

アプリケーションカタログ 合金メッキ液中の塩化ニッケル

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	-

1. 概要

メッキ液中の塩化ニッケル濃度を、硝酸銀を滴定液とする沈殿滴定で求めました。試料中の塩化物イオンと滴定液の銀イオンが定量的に反応することを原理とします。試料中には硫酸ニッケルが含まれますが、沈殿滴定を適用することにより、塩化ニッケルのみの濃度を測定することができます。

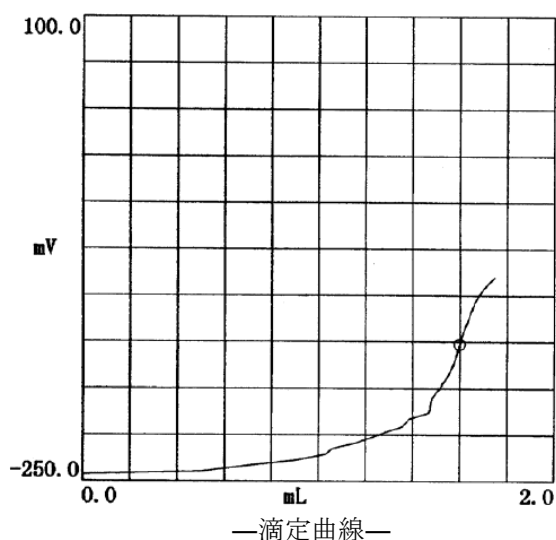
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア:STD)
電極	:	複合銀電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀水溶液
溶媒	:	純水

4. 測定例



—測定結果—			
	試料 (mL)	滴定量 (mL)	塩化ニッケル (g/L)
1	5	1.5941	37.94
2	5	1.6196	38.55
3	5	1.5982	38.04
平均	-	-	38.17
標準偏差	-	-	0.33
RSD (%)	-	-	0.85

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>